



焼岳(2014年)

上葛 明広展 Uekuzu Akihiro 高原郷がよみがえる瞬間

上葛明広氏は神岡町に生まれ、高原郷の風土に育った画家である。芸大在学中は野見山暁治に師事し、卒業後はオーストリアに留学。現在も自然に対峙し、見えない世界を描き出す独自の表現を意欲的に追及している。

本展では、第一章「拡がる記憶」として新作・上葛芸術の今を味わう。そして、第二章「水浅葱色」では、氏の画業の源流・高原川の色彩を堪能。第三章「原点」では、初期の作品から新たな発見をし、第四章「鉦山の町」で、自然と人工物の調和が織りなす美を鑑賞する。

上葛氏は、「自然の中の美、物体の中の美、その美はなにか、それが見たくて、いつもキャンパスに向かっていて」と語る。本展では合わせて、オーストリア留学から繋がるエピソード、高原郷を綴る文筆活動、地域に根差した絵画活動等を紹介する。常に自然の中にあり、未知の世界に思いを馳せる上葛氏の世界を深く味わっていただきたい。

プロフィール

1949年 飛騨市神岡町に生まれ船津高校から東京芸術大学油画専攻
1975年 大橋賞受賞
1977年 東京芸術大学大学院研修生修了
1977～2015年 東京芸術大学講師
1987～1990年 オーストリアに留学
1993～2015年 女子美術大学講師・教授
2005年 神岡町船津座緞帳原画制作
2023年 紺綬褒章 受賞
現在、東京在住 個展・グループ展多数



丘(2014年)



二つの故郷(1992年)



盛夏 神岡風景(2014年)



峡(2017年)



満ちた一つの歌(1995年)



檸檬の木(2022年)



ミズリーナ(1992年)

関連イベント

■トークイベント「高原郷を語る」

日時:5月4日(土) 13:30～15:00 多目的室
パネリスト:上葛明広氏、尾内治良氏、和仁邦雄氏
※申し込み不要・参加無料(別途入館料必要)

■上葛氏によるギャラリートーク

日時:5月12日(日) 1回目 10:00～/2回目 13:30～
※申し込み不要・参加無料(別途入館料必要)

■上葛氏による水彩画教室「水彩画を楽しもう！」

日時:7月7日(日) 9:30～15:30

水彩画教室では、構図、水彩絵の具の取り扱い、色の効果など体験しながら学ぶことができます。

※詳細は別紙案内をご覧ください。[申し込み締切]6月25日(火)

飛騨市美術館

〒509-4221
岐阜県飛騨市古川町若宮2-1-58
TEL 0577-73-3288
FAX 0577-73-5003

〈アクセス〉
JR高山本線飛騨古川駅下車、出口より右手跨線橋を渡り徒歩5分。
お車をご利用の場合は、市営若宮駐車場をご利用ください。

